

2年生社会の自主学習 地理2 P2・P3 日本の地域構成① 解説

1 世界のなかの日本の位置

○地図で確認しよう。

用意するもの 教科書 P126～P127 資料集 P94～P95 地図帳

- ①・・・世界で一番面積の大きい国
- ②・・・首都は北京の国
- ③・・・日本の隣、首都はソウル
- ④・・・日本標準時子午線を通る線

(1) 文中の①・②にあてはまる語句を、あとから1つずつ選びなさい。

①・・・教科書 P18P19 を参照！！

②・・・Xの線。イギリスのロンドンを通っている。世界の時間の基準となっている。

(2) 地図中 Y の線に注目。ほぼ経度 180 度の子午線に沿って引かれた線で、この線を西から東に超えると日付が1日遅れ、東から西へ超えると日付が1日進む。



ここが
ポイント!!

(3) 時差の問題 よく入試問題に出題されます!!

時差とは

みなさんは海外旅行をしたことがありますか。何時間も飛行機に乗ったのに着いた時刻は日本を出発したときよりも前だったという経験はありませんか。また、サッカーなどのスポーツ中継で、日本では夜なのにテレビの向こう側では昼間が写っていることがありますよね。このように地域によって違う時刻の差のことを時差といいます。

時差の求め方

○経度に 15 度の差がでるごとに時差は 1 時間ずつ増えていく。

(360 度 ÷ 24 時間 = 15 度)

ロンドンを基準に東側 (東経) の国では経度が 15 度ごとに 1 時間進む

ロンドンを基準に西側 (西経) の国では経度が 15 度ごとに 1 時間遅れる。

①～⑩を埋めてみよう！

2 日本の国土の広がり

○図で確認 教科書 P129 の 3 領土・領海・領空の区分を参考に①～④を選びましょう。

(1) 地図帳 P163①日本の位置とまわりの国々を参考に埋めてみよう。

(2) 「図で確認」で答えた③の範囲を○○海里で答えよう。

(3) 「図で確認」で答えた④の範囲を○○海里で答えよう。

3 日本の領土をめぐって 領土についての問題はとても大切！！しっかり確認しよう！

(1) 次の文中の①・②にあてはまる語句を答えなさい。

①②・・・北海道を地図帳で見つけてみよう。教科書は P130 に解説がのっているよ。

(2) 次の①・②の島の名を答えなさい。

① 1905 年に日本政府はこの島を国際法に基づき島根県に編入し、日本固有の領土としています。しかし、1952 年から現在まで韓国によって不法占拠しています。

② 1895 年に沖縄県に編入された日本固有の領土です。1970 年代以降、地下資源の利権をめぐって中国が領有を主張しています。

4 資料から考えよう 排他的経済水域 教科書 P129 を参照

(1) 資料 1 を見てみると、主な国の領土と排他的経済水域の面積がのっています。黄色が領土の面積、青色が排他的経済水域の面積（領海含む）です。6 つの国の領土と排他的経済水域の面積を比較してみよう。

(2) 資料 2 を見てみると、工事後の沖ノ鳥島の様子です。ワークの右側の写真は、工事前の沖ノ鳥島です。1987 年から 6 年をかけ、島の周りに鉄製消波ブロックを積み、コンクリートで固める工事を行いました。その費用約 300 億円。沖ノ鳥島の水没を防ぐことで、日本にはどんな利点があるのだろうか。

「排他的経済水域」という語句を使って、書いてみよう。

